

U.S. Indicators

米国 通商摩擦に負けず堅調さ維持(17年4月耐久財受注)

: 2018年5月28日 (月)

～機械設備投資は18年後半に加速～

第一生命経済研究所 経済調査部

主任エコノミスト 桂畑 誠治

03-5221-5001

	耐久財受注											
	出荷				受注				在庫			
	除く輸送機器			非国防資本財 除く航空機	除く輸送機器			非国防資本財 除く航空機	除く輸送機器			非国防資本財 除く航空機
17/04	▲0.3	▲0.5	(+3.5)	▲0.3	+1.4	+0.2	(+4.9)	+1.0	+0.3	+0.5	+0.1	
17/05	+1.7	+1.3	(+5.5)	+1.4	▲1.2	+0.9	(+6.4)	+0.7	+0.2	+0.3	+0.3	
17/06	▲0.1	+0.2	(+5.3)	▲0.0	+7.1	▲0.2	(+6.3)	▲0.7	+0.4	+0.8	+0.9	
17/07	▲0.1	▲0.1	(+4.8)	+0.7	▲7.4	+0.9	(+6.1)	+1.2	+0.6	+0.5	+0.4	
17/08	+0.8	+1.3	(+6.2)	+1.4	+2.7	+0.8	(+7.1)	+0.6	+0.4	+0.4	+0.1	
17/09	+1.0	+1.0	(+7.2)	+1.1	+4.7	+1.7	(+9.4)	+5.7	+1.1	+0.7	+0.7	
17/10	+0.2	+0.8	(+7.8)	+0.9	▲4.1	+0.8	(+9.2)	▲1.9	+0.2	+0.4	+0.2	
17/11	+1.5	+0.9	(+8.0)	+0.5	+2.2	▲0.4	(+8.0)	▲3.0	+0.1	+0.3	▲0.1	
17/12	+0.3	+0.8	(+7.8)	+0.7	+3.2	+1.6	(+9.7)	+2.8	+0.6	+0.6	+0.7	
18/01	+0.3	▲0.1	(+6.8)	▲0.3	▲4.2	▲0.9	(+6.5)	▲1.2	+0.2	+0.3	+0.1	
18/02	+0.7	+1.0	(+7.7)	+1.0	+4.5	+1.3	(+7.9)	+1.6	+0.5	+0.5	+0.5	
18/03	+0.7	▲0.1	(+6.6)	▲0.7	+2.7	+0.4	(+7.1)	▲0.9	+0.2	+0.5	+0.4	
18/04	▲0.1	+1.0	(+8.2)	+0.8	▲1.7	+0.9	(+7.9)	+1.0	+0.3	+0.3	+0.1	

4月の耐久財受注は前月比▲1.7%と減少した一方、除く輸送機器は同+0.9%と加速した

18年4月の耐久財受注は、変動の大きい輸送機器の減少により前月比▲1.7%（前月同+2.7%）とマイナスに転じた。一方、変動の大きい輸送機器を除いた耐久財受注は、前月比+0.9%（前月同+0.4%）と加速した。通商摩擦が激しさを増しているものの、国内需要に加えて、海外需要の拡大を背景に、除く輸送機器は堅調さを維持している。

業種別では、その他耐久財が増加に転じたほか、加工金属、電気機械関連が加速した。また、一般機械が減少幅を縮小した。一方、輸送機器が減少に転じたうえ、一次金属、コンピューター・電子製品関連が鈍化した。なお、規模の最も大きい輸送機器では、需要の強い自動車が加速し、軍用航空機が増加に転じたが、民間航空機が減少に転じた。

3ヵ月移動平均・3ヵ月前対比年率では、4月の耐久財受注は+16.2%（前月+9.9%）と大幅に加速した。また、基調を示す輸送機器を除く耐久財受注は+7.4%（前月+4.1%）と加速したように、耐久財受注は勢いを強めている。

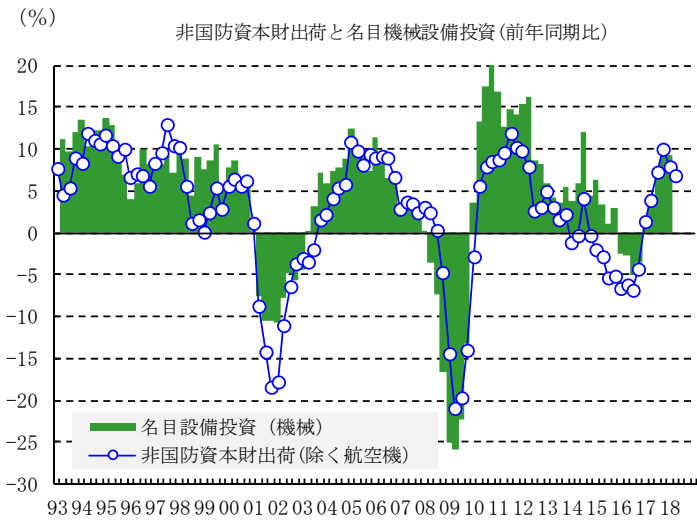
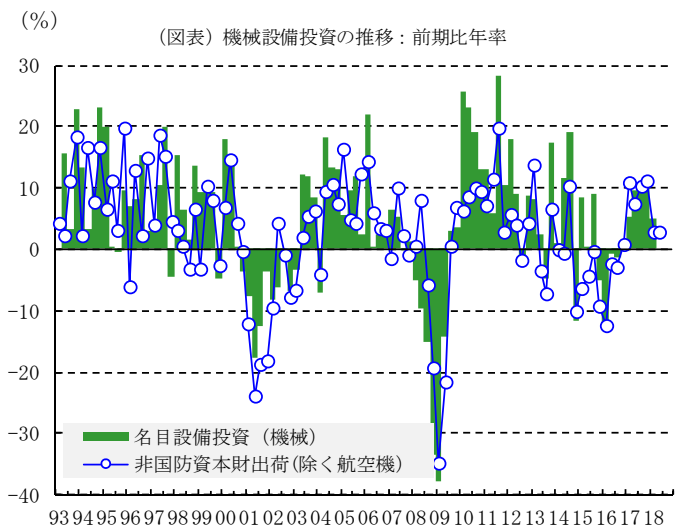
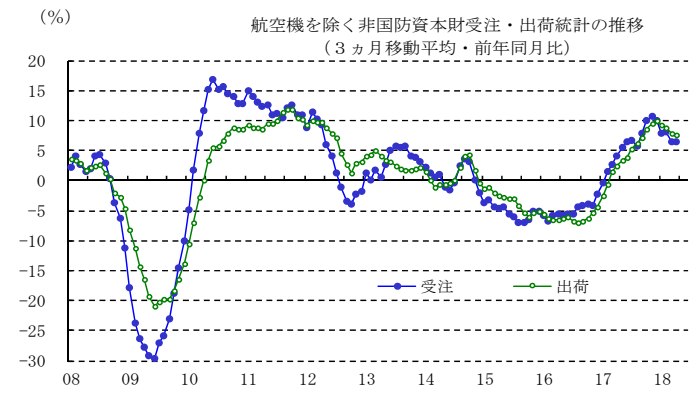
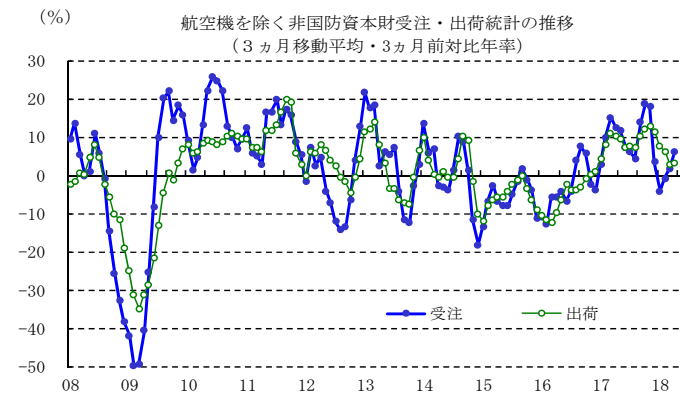
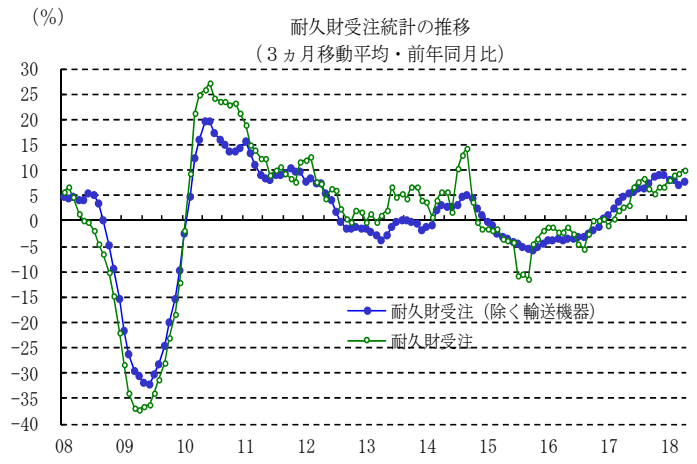
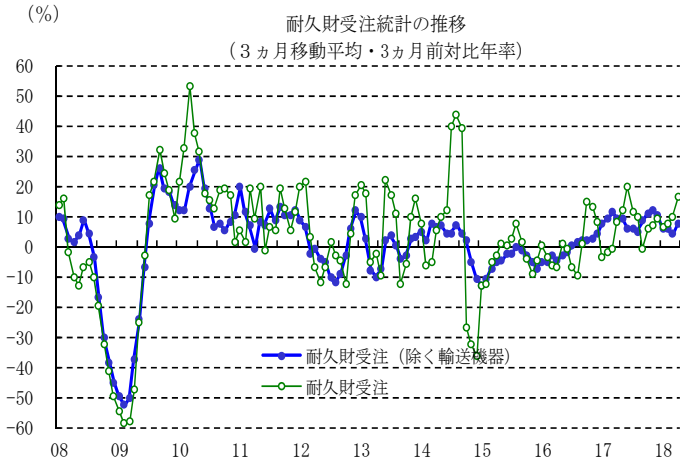
前年比では、1-4月期の耐久財受注は+9.6%、輸送機器を除く耐久財受注が+7.9%と堅調なペースで拡大。業種別で伸び率の高い順に、民間航空機が+51.1%、商品市況の上昇により一次金属が+15.2%、加工金属が+11.7%、自動車・同部品が+6.9%、一般機械が+6.6%、コンピューター・電子製品関連が+6.5%、電気機械・同部品が+4.9%と続いた。一方、軍用航空機は▲28.1%と減少した。

4月の非国防資本財出荷が前月比+0.8%、受注は+1.0%と増加に転じた

設備投資関連では、機械設備投資の一致指標である非国防資本財出荷（除く航空機）が4月に前月比+0.8%（前月同▲0.7%）と増加に転じた。四半期では4月は1-3月期比年率+2.9%（1-3月期前期比年率+3.0%）と4-6月期の機械設備投資の拡大持続を示している。また、3ヵ月移動平均・3ヵ月前対比年率で+3.3%（前月+3.0%）と小幅加速したことから、機械設備投資は堅調さを維持していると判断される。

機械設備投資の先行指標である非国防資本財受注（除く航空機）は、4月に前月比+

1.0%（前月同▲0.9%）と増加に転じ、1－3月期比年率で+4.1%（1－3月期前期比年率+1.7%）と加速した。さらに、3ヵ月移動平均・3ヵ月前対比年率で+6.3%（前月+1.7%）と大幅に加速した。経営者マインドの改善や企業業績の拡大が続いていることから、18年後半の機械設備投資は加速すると予想される。



(出所) 米商務省データより作成

(出所) 米商務省データより作成

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。